

2016年11月22日
一般社団法人TXアントレプレナーパートナーズ
日経テクノロジーオンライン

期待の技術系ベンチャー企業「J-TECH STARTUP」認定8社を発表

ジェイテック スタートアップ

12/7 開催「J-TECH STARTUP SUMMIT 2016」でプレゼン&展示

基調講演：マイクロ波科学 代表取締役 CEO 吉野巖氏

技術系ベンチャー企業の支援組織である TEP（正式名称：一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ、代表理事：国土 晋吾）と、製造業／ハイテク産業に携わる技術者・研究者・製品企画者向け総合技術情報サイト『日経テクノロジーオンライン』は、技術をビジネスのコアコンピタンスとした事業でグローバルな成長が期待される日本を代表する技術系ベンチャー企業を認定する「J-TECH STARTUP（ジェイテック スタートアップ）」の、第1回認定企業が決定いたしましたことを発表いたします。

第1回となる2016年度の「J-TECH STARTUP（ジェイテック スタートアップ）」認定企業は、以下の8社です。日本トップレベルの技術が集積する各研究機関・支援組織からの後援も得て、エネルギー分野やメカトロニクス分野、マテリアル分野、メディカル分野、組み込み型ソフトウェア分野など幅広い分野の技術系ベンチャー企業が集まりました。認定企業には、12月7日（水）開催のイベント「J-TECH STARTUP SUMMIT 2016」にてプレゼン、展示を行っていただくと同時に、認定証を授与いたします。



■第1回 J-TECH STARTUP 認定企業 ※五十音順、各社の詳細は3ページをご確認ください。

- ・オリガミ・イーティーエス合同会社（ソフトウェア分野）
- ・株式会社オリゴジェン（メディカル分野）
- ・株式会社クァンタリオン（エレクトロニクス分野）
- ・株式会社 Xiborg（メカトロニクス分野）
- ・株式会社 Spectee（クラウドエンジン分野）
- ・株式会社 チャレナジー（エネルギー分野）
- ・ティエムファクトリ株式会社（マテリアル分野）
- ・株式会社 BONX（組み込み型ソフトウェア分野）

12月7日(水)開催の「J-TECH STARTUP SUMMIT 2016」は、2015年にスタートした日本の技術系ベンチャー企業を世界に送り出すことを目的としたシンポジウムです。今年は、初となる「J-TECH STARTUP」認定企業のプレゼン、展示および授与式のほか、日本を代表する技術系ベンチャー企業である「マイクロ波化学株式会社」代表取締役社長 CEO の吉野巖氏による基調講演を予定しています。また、「新産業創出のカギは Deep Tech ベンチャーにあり」をテーマに、日経テクノロジーオンライン編集長 狩集浩志氏がモデレーターとなり、「J-TECH STARTUP」認定企業のほか、吉野巖氏(マイクロ波化学株式会社代表取締役社長 CEO)、国土晋吾(TEP 代表理事)によるパネルディスカッションを行います。本イベントを通じて、大企業や支援組織とのネットワーキングを行い、技術系ベンチャー企業成長のためのエコシステム構築を目指します。

■ J-TECH STARTUP SUMMIT 2016 概要

- ・開催日時：2016年12月7日(水) 13:00～(受付開始 12:00～)
- ・場所：ヒューリックホール(東京都台東区浅草橋 1-22-16 ヒューリック浅草橋ビル 2階ホール)
- ・プログラム：

12:00	受付開始
13:00-13:10	【ご挨拶】 国土晋吾(TEP 代表理事)
13:10-14:00	【J-TECH STARTUP プレゼン(1)】
14:00-14:10	休憩
14:10-15:00	【J-TECH STARTUP プレゼン(2)】
15:00-15:15	【J-TECH STARTUP 認定賞授与】
15:15-15:25	休憩
15:25-15:55	【基調講演】吉野 巖(マイクロ波化学株式会社 代表取締役社長 CEO) 「世界が知らない 世界をつくれ ～マイクロ波化学プロセスの事業化～」
15:55-16:55	【パネルディスカッション】「新産業創出のカギは Deep Tech ベンチャーにあり」 モデレーター：狩集浩志(日経テクノロジーオンライン編集長) パネラー：吉野巖(マイクロ波化学株式会社 代表取締役社長 CEO) 国土晋吾(TEP 代表理事)、ほか1名
16:55-18:00	懇親会
- ・展示：J-TECH STARTUP 認定企業等の技術系ベンチャー企業による展示ブースがあります
- ・参加費：3000円(税込)
- ・参加申込：PEATIX サイトから <http://j-tech.peatix.com/>
- ・共催：TEP(TX アントレプレナーパートナーズ)、日経テクノロジーオンライン
- ・後援：経済産業省関東経済産業局、独立行政法人 中小企業基盤整備機構 関東本部、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、国立研究開発法人 産業技術総合研究所(AIST)、株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR)、国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)、ほか
- ・登壇者プロフィール

吉野 巖(マイクロ波化学株式会社 代表取締役社長 CEO)

三井物産(株)(化学品本部)、米国にてベンチャーやコンサルティングに従事。2007年「マイクロ波化学」設立。1990年慶応義塾大学法学部卒、2002年 UC バークレー経営学修士(MBA)、技術経営(MOT)日立フェロー。経済産業省・研究開発型ベンチャーへの投資判断に関する調査研究委員会委員。

狩集浩志(日経テクノロジーオンライン編集長)

日経テクノロジーオンライン編集長 兼リアル開発会議編集長。鉄鋼メーカーの研究開発職を経て、2001年に日経BP社に入社。『日経メカニカル(現日経ものづくり)』、『Automotive Technology(現日経 Automotive)』を兼務後、2004年から『日経エレクトロニクス』、2014年から『日経テクノロジーオンライン』。オープンイノベーションを目指したコミュニティー『リアル開発会議』を2014年に立ち上げ、様々な企業と新規事業や異業種連携を推進している。

国土 晋吾(TEP 代表理事)

1984年よりインテルジャパン株式会社の研究、製品開発、マーケティング部門に勤務。1997年に共同創業者として NuCORE Technology Inc. を米国シリコンバレーで創業、同社副社長兼日本法人の代表取締役に就任。2008年よりメディアテックジャパン株式会社の新規事業開発担当執行役員を務める。2014年4月より技術系ベンチャー支援団体である一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ(TEP)の代表理事に就任。TEP 支援の技術系ベンチャー企業の取締役や相談役も務める。

■ J-TECH STARTUP 認定企業概要

オリガミ・イーティーエス合同会社（ソフトウェア分野）

- ・代表：小林高士
- ・事業概要：解析ソフトウェアベンダーに向けた大型展開構造解析プログラム Origami/ETS の使用ライセンスのリース及び既存解析ソフトウェアとのインタフェース部分の開発など

株式会社オリゴジェン（メディカル分野）

- ・代表：城戸常雄
- ・事業概要：オリゴデンドロサイトへほぼ100%の効率で分化可能な新しいタイプのヒト神経幹細胞”OligoGenie”の研究開発と、再生医療や創薬領域での事業化

株式会社クァンタリオン（エレクトロニクス分野）<http://quantaglion.com/>

- ・代表：根岸 邦彦
- ・事業概要：世界で初のホワイトニングなしで真正乱数を生成する物理的セキュリティデバイスで複製不可能なIoTのセキュリティ基盤を支える超小型量子認証素子の開発

株式会社 Xiborg（メカトロニクス分野）<http://xiborg.jp/>

- ・代表：遠藤謙
- ・事業概要：ロボット技術を駆使したロボット義足の開発、臨床実験、販売、さらに義足技術を活用したリハビリ機器の開発など

株式会社 Spectee（クラウドエンジン分野）<http://www.spectee.co.jp/>

- ・代表：村上 建治郎
- ・事業概要：動画・画像認識と自然言語解析の特許技術による、SNS やインターネットなどの動画・画像収集および解析のAIプラットフォーム開発運用と、集まった動画・画像コンテンツの運用サービス

株式会社 チャレナジー（エネルギー分野）<https://challenergy.com/>

- ・代表：清水敦史
- ・事業概要：台風の風力を利用して発電をする、世界初の「垂直軸型マグナム式風力発電機」の研究開発および販売

ティエムファクトリ株式会社（マテリアル分野）<http://www.tiem.jp/>

- ・代表：山地正洋
- ・事業概要：ガラスよりも低コストで、軽く、高断熱な、世界初の汎用透明断熱材エアロゲル「sufa（スーファ）」の研究開発、販売

株式会社 BONX（組み込み型ソフトウェア分野）<https://bonx.co/ja/>

- ・代表：宮坂貴大
- ・事業概要：独自の音声データ通信システムと音声認識技術によるスマートフォンアプリとBluetoothイヤホンで構成されるグループ通話システム（ウェアラブルトランシーバー）の開発、販売

■ J-TECH STARTUP 創設の趣旨

インターネットを使った SNS や EC サイト、ゲームなど様々なサービスが、人々に多くの利便性や新たな価値を生み出しています。サービス技術は、比較的短期間で製品開発が可能で、日本でも成功例や支援方法が確立されつつあります。一方、それらを支える基幹技術である高速通信や AI エンジン、CPU 技術などに代表される Deep Tech（コア技術）は、裏方的で理解が難しく、製品化までに時間と人的リソースが多くかかります。そのため、事業化リスクが高く投資等のサポート体制は十分とは言えません。

しかし、基幹技術である Deep Tech なくしてサービス技術は成り立ちません。シリコンバレーでは近年、サービス系技術を提供する会社への集中的な投資から、Deep Tech への投資が積極的に行われるようになってきました。日本の先端技術は海外からの注目が高く、2013 年には、外資系グローバル企業によって、日本の大学発ロボティクスベンチャー企業の買収なども行われています。

「J-TECH STARTUP SUMMIT」は、ハードウェアだけではなく、組み込み型ソフトウェアやクラウド上の処理エンジン、バイオ技術、先端材料、ロボティクスなど、広義の Deep Tech に焦点を当て、その重要性に注目し、Deep Tech ベンチャー企業のサポート体制を確立するために必要なことを議論していきます。第 2 回目となる今年は、「J-TECH STARTUP」銘柄として選出し発表することで、日本の Deep Tech への注目度を上げることを目指します。

■ 主催

一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ (TEP) (<http://www.tepweb.jp/>)

TX アントレプレナーパートナーズ (TEP) は、日本のトップレベルの技術をビジネス化し社会普及させることを目的として、2009年11月19日に任意団体として設立され、2012年10月1日に一般社団法人化された技術系ベンチャー企業の支援組織です。コア技術を持ち、そのビジネス化を目指すリアルテック・ベンチャー企業を中心に、起業・経営経験が豊富なエンジェル投資家、専門的アドバイスが可能なメンター、ベンチャー企業との連携を望む大手企業らを会員として組成しています。

大学や研究機関、地域行政、そして海外の同様のベンチャーコミュニティにもネットワークを広げており、世界でも有数の技術系ベンチャー企業のエコシステムとなっています。

〈構成メンバー〉 (2016年10月時点)

- └アントレプレナー会員：支援を希望する個人起業家やベンチャー企業 75 会員
- └エンジェル会員：資金的支援や積極的な経営参画を行うエンジェル投資家 24 会員
- └サポート会員：弁護士や会計士など専門領域で支援を行うサポーター 53 会員
- └コーポレート会員：ネットワーク紹介や連携事業等により法人としてベンチャーを支援 8 社
- └アドバイザーボード：情報提供、ネットワーク紹介等を行う行政、公的支援・研究機関 18 組織
- └グローバルパートナー：各国ベンチャーコミュニティのパートナー 22 都市 30 名

日経テクノロジーオンライン (<http://techon.nikkeibp.co.jp/>)

日経テクノロジーオンラインは、日経 BP 社が運営する、製造業／ハイテク産業に携わる技術者・研究者・製品企画者向けの総合技術情報サイト。技術系専門記者、外部の専門家、ジャーナリスト等による記事でさまざまな切り口の技術情報を掲載し、新しい技術が他の産業界に与えるインパクトを伝え、新産業/新事業の創出を目指しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

J-TECH STARTUP SUMMIT 2016 運営事務局 後藤 / E-MAIL: j-tech@tepweb.jp

TEP 広報窓口 隈元、兪(ユウ) / TEL: Story Design house 内 03 6759 8989 E-MAIL: pr@tepweb.jp